

HP Propel

CentOSオペレーティングシステム向け

ソフトウェアバージョン: 1.00

組織ヘルプ

ドキュメントリリース日: 2014年7月

ソフトウェアリリース日: 2014年7月



ご注意

保証

HP製品、またはサービスの保証は、当該製品、およびサービスに付随する明示的な保証文によってのみ規定されるものとします。ここでの記載は、追加保証を提供するものではありません。ここに含まれる技術的、編集上の誤り、または欠如について、HPはいかなる責任も負いません。

ここに記載する情報は、予告なしに変更されることがあります。

権利の制限

機密性のあるコンピューターソフトウェアです。これらを所有、使用、または複製するには、HPからの有効な使用許諾が必要です。商用コンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェアに関する文書類、および商用アイテムの技術データは、FAR12.211および12.212の規定に従い、ベンダーの標準商用ライセンスに基づいて米国内閣に使用許諾が付与されます。

著作権について

© Copyright 2014 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

商標について

Adobe™ is a trademark of Adobe Systems Incorporated.

Microsoft® and Windows® are U.S. registered trademarks of Microsoft Corporation.

The OpenStack® Word Mark and the Square O Design, together or apart, are trademarks or registered trademarks marks of OpenStack Foundation, in the United States and other countries and are used with the OpenStack Foundation's permission.

Oracle and Java are registered trademarks of Oracle and/or its affiliates.

RED HAT READY™ Logo and RED HAT CERTIFIED PARTNER™ Logo are trademarks of Red Hat, Inc.

This product includes an interface of the 'zlib' general purpose compression library, which is Copyright © 1995-2002 Jean-loup Gailly and Mark Adler.

ドキュメントの更新情報

このマニュアルの表紙には、以下の識別情報が記載されています。

- ソフトウェアバージョンの番号は、ソフトウェアのバージョンを示します。
- ドキュメントリリース日は、ドキュメントが更新されるたびに更新されます。
- ソフトウェアリリース日は、このバージョンのソフトウェアのリリース期日を表します。

更新状況、およびご使用のドキュメントが最新版かどうかは、次のサイトで確認できます。<http://h20230.www2.hp.com/selfsolve/manuals>

このサイトを利用するには、HP Passportへの登録とサインインが必要です。HP Passport IDの登録は、次のWebサイトから行なうことができます。<http://h20229.www2.hp.com/passport-registration.html>

または、HP Passport のログインページの **[New users - please register]** リンクをクリックします。

適切な製品 サポート サービスをお申し込みいただいたお客様は、最新版または最新版をご入手いただけます。詳細は、HPの営業担当にお問い合わせください。

サポート

HPソフトウェアサポートオンラインWebサイトを参照してください。<http://www.hp.com/go/hpsoftwaresupport>

このサイトでは、HPのお客様窓口のほか、HPソフトウェアが提供する製品、サービス、およびサポートに関する詳細情報をご覧いただけます。

HPソフトウェアオンラインではセルフソルブ機能を提供しています。お客様のビジネスを管理するのに必要な対話型の技術サポートツールに、素早く効率的にアクセスできます。HPソフトウェアサポートのWebサイトでは、次のようなことができます。

- 関心のあるナレッジドキュメントの検索
- サポートケースの登録とエンハンスメント要求のトラッキング
- ソフトウェアパッチのダウンロード
- サポート契約の管理
- HPサポート窓口の検索
- 利用可能なサービスに関する情報の閲覧
- 他のソフトウェアカスタマーとの意見交換
- ソフトウェアトレーニングの検索と登録

一部のサポートを除き、サポートのご利用には、HP Passportユーザーとしてご登録の上、サインインしていただく必要があります。また、多くのサポートのご利用には、サポート契約が必要です。HP Passport IDを登録するには、次のWebサイトにアクセスしてください。

<http://h20229.www2.hp.com/passport-registration.html>

アクセスレベルの詳細については、次のWebサイトをご覧ください。

http://h20230.www2.hp.com/new_access_levels.jsp

HP Software Solutions Nowは、HPSWのソリューションと統合に関するポータルWebサイトです。このサイトでは、お客様のビジネスニーズを満たすHP製品ソリューションを検索したり、HP製品間の統合に関する詳細なリストやITILプロセスのリストを閲覧することができます。このサイトのURLは<http://h20230.www2.hp.com/sc/solutions/index.jsp>です。

このPDF版オンラインヘルプについて

本ドキュメントはPDF版のオンラインヘルプです。このPDFは、ヘルプ情報から複数のトピックを簡単に印刷したり、オンラインヘルプをPDF形式で閲覧できるようにするために提供されています。このコンテンツは本来、オンラインヘルプとしてWebブラウザで閲覧することを想定して作成されているため、トピックによっては正しいフォーマットで表示されない場合があります。また、インタラクティブトピックの一部はこのPDF版では提供されません。これらのトピックは、オンラインヘルプから正しく印刷することができます。

目次

目次	4
組織	5
一般情報	5
新しい組織の作成	6
新しい組織の作成	6
テーマとセキュリティ分類	7
ベストプラクティス	7
認証	8
カスタマイズ	10

組織

概念

組織には、メンバーがクラウドシステムにアクセスする際のエン트리ポイントを決し、そのメンバーを、サービスとリソースに関連付ける機能があります。会社、ビジネスユニット、部署、グループなどが組織としての役割を果たします。組織に所属するメンバーは、組織のLDAP (Lightweight Directory Access Protocol) ディレクトリによって決まります。ユーザーがログインすると、LDAPは、ユーザー名とパスワードがLDAPディレクトリ内のユーザーと一致することを確認することによってログイン資格情報を認証します。

インストール時に、コンシューマー組織が1つ設定されます。組織管理ユーザーインターフェイス (UI) を使用して、このデフォルトのコンシューマー組織を必要に応じて変更できます。

タスク

このUIでは、次のタスクを実行できます。

- **組織の作成** - [新規組織の追加] をクリックして、組織の名前を入力します。
- **組織への移動** - 移動先の組織のタイル名をクリックします。

一般情報

概念

この領域を使用して組織のプロファイル情報を入力し、自分自身やチームのメンバーが容易に認識できるようにします。

タスク

組織の一般情報を構成するには、次の情報を入力または更新します。

項目	説明
組織 URL	組織のポータルに接続するためのURL。
組織 ID	組織に割り当てる一意な名前。コンシューマー組織の場合は、管理者が組織の作成時に入力した名前です。 組織IDはポータルの起動時に必要となります。また、ポータルのカスタマイズ時にも必要になることがあります。

項目	説明
組織表示名	組織を一意に識別する名前。 標準のコンシューマー組織 (CSA Consumer) の組織表示名を変更した場合、seededorgs.propertiesファイルも更新する必要があります。
組織の説明	組織の説明。
組織の画像URL	組織を表す画像のURL。

新しい組織の作成

概念

管理者は新しい組織を構築し、テーマを使用して組織の外観をカスタマイズできます。

タスク

新しい組織を作成するか、テーマとセキュリティ分類を使用して既存の組織をカスタマイズできます。

- [新しい組織の作成](#)
- [テーマとセキュリティ分類のカスタマイズ](#)

新しい組織の作成

1. **Propel**管理コンソールにログインします。
2. **[組織]** タブをクリックします。**[組織の作成と管理]** ページが開き、システム内の組織がリストされます。
3. **[新規組織の追加]** タイルをクリックします。
4. 新しい組織名を入力し、**[作成]** をクリックします。**[一般情報]** ページが開きます。
5. 新しい組織の説明を入力します。
6. 組織を表すデフォルトの画像を使用したり、**[組織の画像URL]** フィールドを使用してライブURLから画像を入力することができます。
7. 完了したら、**[保存]** をクリックします。
8. 新しい組織の認証を設定します。組織との統合のため、メンバー、グループ、およびその他の基本認証情報に関するLDAP属性および権限を設定します。

9. [認証] タブをクリックして、LDAP情報を入力します。

10. 完了したら、[保存] をクリックします。

テーマとセキュリティ分類

ポータルテーマを使用して、組織の外観をカスタマイズすることもできます。セキュリティ分類も含まれるため、アプリケーション内でさまざまなセキュリティレベルが必要となる政府機関にとって役に立ちます。カスタマイズオプションを使用すると、組織のヘッダー、タイトル、ようこそページなど、多数の項目を変更できます。

次に、利用可能なテーマとセキュリティ分類を示します。

ポータルテーマ:

- HP Simplified
- HP Enterprise
- HP Playful

セキュリティ分類:

- 非機密
- 非機密-公用限定
- 非機密-国外秘
- 非公開-公用限定
- 非公開-国外秘
- 機密
- 最高機密

テーマとセキュリティ分類を変更する方法の詳細については、このドキュメントの「[カスタマイズ](#)」を参照してください。

ベストプラクティス

いずれかのテーマを試しに使用してみます。後で変更したりデフォルトのテーマに戻すことができます。テーマは組織の差別化に役立つため、利用可能なすべてのテーマに習熟すると便利です。

認証

概念

LDAPは次の目的で使用されます。

- ユーザーのログインを認証
- ユーザーの情報へのアクセスを認証
- ユーザーの情報へのアクセスを許可

HP Propelへのアクセスを完全に構成するには、ユーザーログイン認証に関するLDAP構成、ユーザーによる情報アクセスを認証する組織に関するLDAP構成、ユーザーによる情報アクセスを認証する組織のアクセス制御の構成が必要です。

この領域からは次のことができます。

- HP Propelへのログインの認証のためのLDAPの構成
- HP Propel内の情報にアクセスするためのLDAPの構成

タスク

組織のLDAPを構成するには、次の情報を入力または更新します。

LDAPサーバー情報

1つまたは複数のLDAPサーバーと、サーバーにアクセスするユーザーを構成します。

項目	説明
表示名	LDAPサーバーの表示名。
ホスト名	LDAPサーバーの完全修飾ドメイン名 (server.domain.com) またはIPアドレス。 例: ldap.xyz.com
ポート	LDAPサーバーへの接続に使用するポート (デフォルトは389)。 例: 389
SSL接続	LDAPサーバーでldaps (LDAP over SSL) の使用を選択した場合は、 [SSL接続] チェックボックスを選択します。

項目	説明
ベースDN	ベース識別名。ベースDNは、検索対象となるLDAPディレクトリの最上位レベルにあります。 例: o=xyz.com
ユーザーID (フルDN)	LDAPサーバーへのアクセスが認証される任意のユーザーの完全識別名。LDAPサーバーでの認証にユーザーIDやパスワードが不要な場合、この値は省略できます。 例: uid=admin@xyz.com,ou=People,o=xyz.com
パスワード	ユーザーIDのパスワード。LDAPサーバーでの認証にユーザーIDやパスワードが不要な場合、この値は省略できます。
パスワードの再入力	ユーザーIDのパスワードを再入力します。

LDAP属性

HP Propelで使用する電子メール、認証、承認で使用する値について、属性名を入力します。

項目	説明
ユーザー電子メール	ユーザーの電子メールアドレスを示すユーザーオブジェクトの属性の名前。この電子メールアドレスは、通知用です。この属性の値がユーザーに対して設定されていない場合、電子メールによる通知は受信されません。 デフォルト: mail
グループのメンバー	グループに所属するユーザーを識別するグループオブジェクトの属性の名前。グループメンバーシップで指定されている属性が複数ある場合、属性名をコンマで区切る必要があります。 デフォルト: member,uniqueMember
マネージャーID	ユーザーのマネージャーを示すユーザーオブジェクトの属性の名前。 デフォルト: manager
マネージャーID値	マネージャーIDの属性の値を説明するユーザーオブジェクトの属性の名前。たとえば、マネージャーID属性の値が識別名 (cn=John Smith, ou=People, o=xyz.comなど) である場合、このフィールドの値はdn (識別名) などとなります。また、マネージャーIDが電子メールアドレス (admin@xyz.comなど) である場合、このフィールドはemailなどとなります。 デフォルト: dn
ユーザーアバター	ユーザーポータルにログインしているユーザーに関して表示されるユーザーアバター画像のURLを表すLDAP属性。アバターが指定されていない場合、デフォルトのアバターが使用されます。

ユーザーログイン情報

ユーザー検索ベースのログイン方法を使用して情報へのアクセスを認証します。

項目	説明
ユーザー名属性	<p>ログインするために使用するユーザー名をもつユーザーオブジェクトの属性の名前。このフィールドの値を知るには、LDAPディレクトリのユーザーオブジェクトを参照して、固有のユーザー名を一貫して保持している属性を見つけます。[ユーザー名属性]としては、ユーザーオブジェクトで電子メールアドレスの値を持つ属性を使用する場合があります。</p> <p>例: userPrincipalName、sAMAccountName、uid</p>
ユーザー検索ベース	<p>ユーザーのレコードが配置されているLDAPディレクトリ内の場所。ベースDNに対する相対的な位置で示します。ベースDNの下にある共通ディレクトリにない場合、このフィールドは空白にしてください。</p> <p>例: cn=Usersまたはou=People</p>
ユーザー検索フィルター	<p>ログイン時にユーザーを識別するために使用するLDAPクエリの一般形式を指定します。これには{0}というパターンが含まれる必要があります。このパターンは、ログイン時にユーザーが入力するユーザー名を表します。フィルターは一般的に<属性>= {0}という形式を取ります。ここで、<属性>は通常は[ユーザー名属性]に入力した値に対応します。</p> <p>例: userPrincipalName={0}、sAMAccountName={0}、uid={0}</p>
検索オプション (サブツリーの検索)	<p>ユーザーがログインしたときに、ユーザーアカウントを見つけるためにLDAPディレクトリに対するクエリが実行されます。ユーザー検索ベースの下の検索の深さは、[サブツリーの検索]設定によって制御されます。</p> <p>[ユーザー検索ベース]と、[ユーザー検索ベース]の下のサブツリーすべてでユーザーを検索するには、[サブツリーの検索]チェックボックスが選択されていることを確認します。</p> <p>サブツリーを除外してユーザー検索ベースのみでユーザーを検索するには、[サブツリーの検索]チェックボックスの選択を解除します。</p>

カスタマイズ

概念

ポータルのカスタマイズでは、組織のポータルをカスタマイズできます。

タスク

組織のポータルをカスタマイズするには、**[カスタマイズ]**画面で次のキーペア値を入力または更新します。

各プロパティにアクセスするには、フィールドの右側にある[編集]アイコンをクリックします。[値]フィールドで各キーペア値を変更して、[保存]をクリックします。

アプリケーションのラベル

キーペア値	説明
portalTitle	組織のポータルログイン画面とヘッダーに表示される名前を入力します。
portalWelcomeMsg	組織のポータルにユーザーがログインしたときにアプリケーション名の下に表示されるようこそメッセージを入力します。
portalFooterMsg	組織のポータルログイン画面とヘッダーの下に表示されるフッターメッセージを入力します。
portalLegalNoticeUrl	組織のポータルログインページの[ログイン]ボタンの下に表示される、組織の法的通知または著作権表示へのリンクを入力します。

外部組織のリンク

キーペア値	説明
portalTermsOfUseUrl	サブスクライバーがサービスをオーダーしたときに表示される組織の利用条件へのリンクを入力します。
portalShowTermsOfUse	このチェックボックスをオンにすると、サブスクライバーがサービスをオーダーしたときに利用条件のリンクが表示されます。

アプリケーションの機能拡張

キーペア値	説明
portalFeaturedCategory	サービス提供を表示する際に使用するおすすめカテゴリを入力します。
portalEndDatePeriod (12か月)	<p>[portalEnforceEndDate] チェックボックスをオンにすると、定期サブスクリプションは利用できなくなり、すべてのサブスクリプションが期間サブスクリプションになります。</p> <p>サブスクリプションが終了するまでの月数を選択します。これは、要求の終了日が指定されている場合、サブスクリプションの期間の長さの最大値(月数)です。サブスクライバーが要求の開始日を選択し、終了日を要求する場合、サブスクリプションの期間をこのプロパティの値よりも長くすることはできません。使用可能な最大値は12か月です。</p> <p>たとえば、サブスクライバーが要求の開始日として2014年6月15日を選択する場合、このプロパティのデフォルト値に基づいて、要求の終了日を2015年6月14日より後にすることはできません。終了日が選択されていない場合、この値は無視されます。</p>
portalShowConfirmDialog	このフィールドには、コンシューマーのポータル確認メッセージを入力します。

テーマ

キーペア値	説明
themeName	<p>組織のポータルテーマを選択するか、カスタマイズされたテーマの名前を入力します。</p> <p>テーマは、色、フォント、一般的な外観を定義します。次のテーマが標準で提供されています。</p> <ul style="list-style-type: none">• HP Simplified• HP Enterprise• HP Playful• カスタム - [カスタム] を選択し、カスタムテーマの名前をテキストボックスに入力します。カスタムテーマの構成の詳細については、『Customizing the Marketplace Portal』ガイドの「Custom Themes」を参照してください。

セキュリティ設定

キーペア値	説明
securityLevel	<p>次のセキュリティバナーオプションのどれかを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none">• バナーなし - ポータルにバナーは表示されません。• 非機密 - バナーは明るい緑で、コンテンツはありません。• 非機密-公用限定 - 公用限定。非機密 - バナーは明るい緑で、「公用限定」というテキストが表示されます。• 非機密-国外秘 - 外国に公表することはできません。バナーは明るい緑で、「国外配布禁止」というテキストが表示されます。• 非公開 - バナーは明るい青で、「非公開」というテキストが表示されます。• 非公開-公用限定 - バナーは明るい青で、「非公開-公用限定」というテキストが表示されます。• 非公開-国外秘 - バナーは明るい青で、「非公開-国外秘」というテキストが表示されます。• 機密 - バナーは赤で、「機密」というテキストが表示されます。• 最高機密 - バナーはオレンジで、「最高機密」というテキストが表示されます。
disclaimerText	<p>組織のポータルの免責条項のテキストを入力します。免責条項は、ログインページに表示されます。</p>

